

雨に濡れてる看板がみえる  
フロントガラスを通して  
雨に濡れてる看板がみえる  
ワイヤーが描く二つの弧の  
なかに、その弧線の外側には  
無数の雨滴が白く小さく光っ  
ている。ヘッドランプに照  
らし出された曇昧な領域のな  
かで道路はゆるやかに右にカ  
ブしているがちょうど看板  
のある位置の切りで導線から  
は切れている。道路は左坂  
はまつてある。この雨の夜こ  
の看板が訴え続けているもの  
はなにか(後略)

(散文詩集・象形文字)  
中「看板」より

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

ま

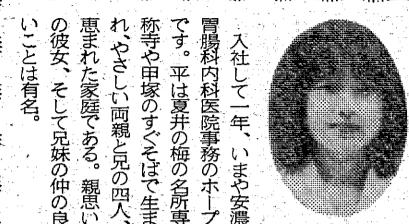
ま

ま

ま

ま





## うちの新人

入社して一年、いまや実務

人

医療科内科医

事務

員

は

の

新

人

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

医療科内科医

事務

員

は

の

新

人

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

医療科内科医

事務

員

は

の

新

人

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

医療科内科医

事務

員

は

の

新

人

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。



☆…秋の特別ロードショー…☆

□ 華

四  
通

蓮

福島放送・夜8・02

【力バ狩りに出かけた長介】

## 【ハザ族に野球を教える長介】

区。そこには二千六百キロも延々と続く大地溝帯を二、三週間周の地区に定め、先発隊をこの長介は探検八回目の標的を

大自然に魅せられてアフリカもうで?

大好きで、忙しい仕事をやり、住んでいた。「この広大な図に、ジャロワ港へ。そしてキリマンジャロの登山口・アリューシャの町に着く。アリューシャは海抜二五〇〇㍍の地区。アフリカでは珍しくらいの大きな町で、さまざまな民族をみながら三日間はこの町の夜の客となる。アフリカのクラブで美女にモテる。モチの長介さん、どう言うわけ車はようやくハザップ・ヒルズの地区に到り、もとまどりの香りが鼻孔へ入り、車を停めて、ハザップ・ヒルズ

長介は、アフリカの大自然が、期で移動するハザ族が主として

力単独旅行を続けてきた。そのもよ  
はいつもの通り水曜スペシャル「ドリ  
フ特別企画!!」長介のアフリカ人間旅  
行」（福島放送・水・夜7・30）で紹介。

郎と一緒に写真を撮った。  
その後三人は、小糸理屋・源氏  
を断わられた電人(太陽介)は、「あ  
きらめはしない」と思うのだった。

が、公次はそれを断る。しかし、  
公次のその態度には、これまでの  
ようないつめのようないふく  
く、さつぱうとしていて幸への  
いたわりがうかがわれた。  
その夜、幸と公次は記念に写真  
一方、綾子(水沢アキ)に結婚

幸（森光子）は、錢函へ帰ると  
いう島村公次（原康義）を訪ね  
東京に残つてくれる様に頼む  
で正行（田舎静夫）と合流。ここ  
で正行は、公次に、錢函へ帰る前  
に妻の目の前で洋子との結婚式を

に結成された「東京から肺がんをなす金」という集まりがある。会員は年二回、レントゲン撮影とかくしたん細胞診による検診を行う。気道の奥から出でるたんの姿を見る。

がんは年々確実に増加してやがて  
胃がんを起こす勢いである。  
不幸にして肺がんになつても、  
早いうちに発見しようと、六年前  
には気管表面からハク離したが  
細胞が含まれていることが多い  
集団検診の資料として、たんは貴  
重な情報源となっている。番組で

食事療法シリーズ(痛風)  
アルカリ性食品(野菜や果物)をなるべくたくさん食べて血液が酸性に傾かないよう注意することが必要です。尿酸というものは血液が酸性になると水に非常に溶けにくくなります。

第3弾としてC券を発行致します——|12月7日マデ!!  
“驚き”ブルボン10年目のサービス  
コーヒー等300円以上お支払い毎に福機(定価24,000円)  
を貰えるサービス券を差し上げております、その券25枚を  
お集め下さい。  
④ランチ(昼食)タイムサービスをご利用下さい(平店)  
——ブルボン、平店、新舞子店

**新規オープン**  
●無担保・無保証  
●午前10時～午後3時  
**☆21-4099**  
—サラリーローン—  
**知得商事**





'秋海棠' 1981. 10. 9

## 月曜特集

佐藤忠良さんが「時の人」——いや永遠の人と言つた方がいい——だけに、私の文章の拙さばかり自立つてしまつて、思うこの自分の——も表現出来そうにならぬのがちよと怖い。

彫刻家佐藤忠良の名は、最近の新聞紙上やテレビ、芸術誌は無論のこと、週刊誌、婦人雑誌にまで、必ずと言つてい立ちにく取り上げられていて、どんな分野の人にも、そのほのほのとした人間性と、鋭い感性、嚴

忠良さんの個展は、本場フランスのロダン美術館におけるスイタリアなど、ヨーロッパ

人々を驚かせ、感嘆させ、渴望せたのである。それが私達日本人にとって、まさに快挙といふべきものであった。

勿論例年の如く私一人で参加するつもりで、三月に入ると、私はなんなくそのまま落ちつかなかつた。そんな私の浮足いたい気分が、主人とも伝わったのか、「俺も行くよ」と、出発始めて、お互い懇親会をして二人で出掛けた海外旅行となつたのである。

考へれば全く姿な夫婦で、今までお互いに何度も気ままな旅をしてしまつたので、私も同じことがなかつたので、私にとっては「ああ、ああ又家庭の延長か」という氣重さがあつたが、まあ人共感をとつたことでも、なんとか助け合つて旅をしてしまう、諦めに似た気持ちがあつたことは事実である。それはもう考へても、忠良さんという憧れの存在の高い私が網羅の荷物をおろし、重い方の荷物を持ち、面倒くさいスケジュールの調整をして、荷運を、健康管理に心を労り、果して毎日美術館のお伴をする。考えただけでも溜息の出るるものであるが、そこは忠良忠良さんという憧れの存在と、一週間を共に過ごせるという大きな魅力があつたにほかなりない。

出発の日はあいにくの豪雨空で、リムジンバスの出る箱崎の駅で開かれる園では、季節云々など言ひぱらはない。とにかく、やうやく四月下旬から十月上旬にかけてのゴールデン連休の時期でもあるので——二返事で「佐藤忠良パリ展ヨーロッパ美術の旅アミリー・ガーネー」のシードのお説じだされたのである。

生きて、アーソカッタ

①

彫刻家の岩野さんと夫婦や彫刻センターセンターの太田さん一家の姿も見え、パリやアムステルダムの美術館の話に花が咲き、また見ぬオランダの風車やチューリップやゴッホが、だんだん寒感となつて来た。

雨はまだなかなか止みそうもないが、その中を聴やかな声の団が入り口に現れ、にじみ出でた忠良さんの顔が見えた。奥さんオリエさん夫妻、オリエさんのお友達など、一時に花が咲いたように切りが明るくなり、その輪を取り囲むようにして音が集まる、と、婦人の方の胸には期せずして忠良さんのプローチが飾られ、それが全員であったので忠良さんもびっくり、「このツバの旗印にしましたので忠良さんもびっくり」ということになった。誰もいじ出したわけではないのに、音が會そぞれ違つたデザインのものを誇らしげに付けていたのは、忠良ファンの心境がそうさせたのだろうと思われる。私は猫型の「風」と可愛らしく、「猫」の二つを持って行ったが、オリエさんのワイヤッシュの袖は七個ばかり、小さくなつて、それが並んでいて、それがなんとも「ナウ」を感じ格好よく、みんな「わーっ」と羨望の声をあげたのである。

ロードでは、新聞社や美術関係の担当者、著名な彫刻家の顔も見え、社会会のような雰囲気の中で花束が贈られたり、写真が撮られたり、固い握手が交わされたり、それは日本の跨る芸術家を送るにふさわしいひとときであった。これから一週間忠良さんと一緒にこんな晴れがましい日が続くのかと思うと、さすがに緊張する。そんな空氣を解きほぐすように、ファミリー・ツアーメンバー二人ひとり、忠良さんが例の軽やかな調子で紹介して下さるうちに、すつかり打ちとけた気分になつて、これらの旅の楽しが、もうここから始まつてゐる気がなつて来る。

「佐藤忠良パリ展」へ

## いざ出発

題字と文  
若松 紀志子

画  
若松 光一郎

いよいよ暑い日本の夏から逃げ出す格好で、ヨーロッパの旅を楽しんだ私だが、

行動力ある調査のプロにご相談下さい。●秘密厳守・迅速・正確  
いわき商工会議所・磐城支所 2F  
いわきリサーチセンター ☎ 53-3810  
☆女子事務員募集中(和文タイプ経験・普免所有者)  
☆探偵志願者募集中(正義心有する方・年齢35歳迄)

信用・身元・素行他  
保秘・迅速・正確

情報調査センター  
(社)県警友会会員

信 (ゆうしん)  
平字梅香町 ☎ 23-6315

すし・折詰・仕出し料理 多少にかかわらず承ります

出前センター まちゃん

いわき市平字四軒町5 ☎ 74-5558

調査 証拠収集  
■詐害行為 ■蒸発・所在

行動力ある調査のプロにご相談下さい。●秘密厳守・迅速・正確

いわき商工会議所・磐城支所 2F

いわきリサーチセンター ☎ 53-3810

☆女子事務員募集中(和文タイプ経験・普免所有者)

☆探偵志願者募集中(正義心有する方・年齢35歳迄)

季節の味覚 にらレバー

中華スタンド

東邦紅

毎週火曜定休日

平・十五町目(平東映前) 電 24-0765



江戸時代のすし売り

すし・折詰・仕出し料理 多少にかかわらず承ります

出前センター まちゃん

いわき市平字四軒町5 ☎ 74-5558

お宮と仮壇

橋本屋

平・新川町1  
五町目バス停わき  
電74-3948



平・大工町 TEL. 74-2328

公認 平専修技芸学院  
矢内秀幸建築設計室  
和裁専門校  
星間部・夜間部 (願書受付中)

いわき市平北白土字愛谷町1-104-1  
☎ 0246(23)2105  
清水医院斜め向かい  
駅より徒歩3分

洋服から高級和服・毛皮まで  
京洗 京染店  
日本一級技術士登録第1267号

長英 勇京ハイクリーナー  
平・南町57 TEL. 74-2694

タカオは  
コーヒーが  
自慢です  
タカオ

手づくりの味を楽しむ日本料理  
御箸で四季の味みじみと

二階お座敷20名様まで  
スタンド割烹

森 安

平・白銀町 電 24-1111

## 席題「満員」五選

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員の電車の中をひと見知り

米軒の満員背なぐ母の顔

満員の花道みんな振り向かせ

大安日吉樓ら乗る満員車

やつ来たバス満員と断わられ

先崎正三

窓谷風子

満員のバスは乗らぬ足がある

柳沢やなぎ

満員車パンクでそつに詰め込まれ

満員車横に愚痴る過疎の汽車

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

柳沢やなぎ

幕降りて満席の掌が鳴ります若松しげる

高野六七八

年一度満員にする赤子線

柳沢夢狂

司会者がとまいドナルドの客

坂本小島人

酒井智恵子

満員をみこし連休させて旅

満員の声援につまみ甲子園

ヤング旗満員電車で大駆け

まくじ長蛇の列に僕もいる

山崎登美坊

出勤だけは満員赤字線

満員でれ止めといつ人気歌手

# いわきの文化財巡り

④

## 東寺の文化財 その二

国宝絹本着色弥勒菩薩像と市指定の絹本着色真言八祖像



### 金箔や水晶を使った舍利塔

のうち、春日厨子の中にはめ板の「ア」を透かし彫りにしてある。

一時破損がひどくなり、修理を

真言八祖といふのは、真言宗を

伝えた八人の偉い坊主たるが、

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・

五歳の和鏡をはじめ、更にその鏡へ

をあらわしたものである。

馬頭型の方立(ほうたて)を立て

したが、破損前には仏龕が納め

てあったような記憶がある。

宝

五・六代であるから、さほど大き

なものではない。

この中に怪十・



# 百腎病初の公開討論会

**特別宣言** これ以上増やすな

## 総合対策を年次計画に

【患者や医師らが参加して開かれ

た討論会】

「腎(じん)臓病や腎不全で苦しむのは私達でござる。この病を次の世代には残したくな  
い」難病と言われる腎臓病は、患者や医師、行政の代表による公開討論会(腎  
疾患総合対策推進議会主催)が十一日午後、いわき市内郷の内郷公民館で開かれた。

同議会によると、現在、市内には百五十人の腎臓病者がおり、血液中の毒(老廃物)を排出するリーチングするため、壁城共立、福島県など五つの病院で人工透析を受けている。しかし、腎疾患者は一月に三~四人に増加し、今後も少しずつ増え続ける傾向があるため、五つの医療機関では対応しきれない状態に陥りつつある。また、この治療を受けた人は、治療費用がかかることが、経済面からも腎臓病患者を圧迫している。

今回の討論会はこうした現状を踏まえ、患者を増やさないための予防体制の確立、根本的な治療や

移植などの方策について協議意見を交換するため開いたもの。主催者を代表して上濱野進議員が一日午後、いわき市内郷の内郷公民館で開かれた。

議食が「難病にちゆつかる」が、この腎臓病という病気につかれた。腎疾患者の多くは「私達はの間までは生きながら地獄にいたが、これまでの運動が寒り、「腎不全」になれば安心して治療が受けられるようになった。しかし、これからは腎疾患を増やさないよ

うな対策を立て、活動しなければならない」などと特別宣誓をした。同議会は午後、予防を含めた総合対策を年次計画のなかで確立していくことになった。

## 連休に酒酔い運転4件

### 追突軽傷など事故3件

●いわき東署は十日午後五時十五分ごろ、いわき市小名浜字方浜町五三、会計事務所職員吉田真一(時千分すぎ)を酒酔い運転の現行犯で逮捕した。

吉田は同時刻、酒に酔って自分の普通乗用車を運転、同市渚地内港道路で前を走っていた同市永崎寺橋出六一ノ二、会社役員佐藤吉喜(みき)さん(運転免許)と衝突した。この事

の普通乗用車に追突した。この事故で佐藤さんと助手席に乗っていた男の裕之ちゃん(三歳)は軽傷を得た。

●いわき東署は十一日午後四時半ごろ、いわき市小名浜字方浜一

九時ごろ、いわき市小名浜字方浜一(前日までに御注文下さい)の免許と酒酔い運転の現行犯で逮捕された。

武田は五十四年七月に道交法違反の交通事故発生地点から七、八時半まで止まり、「前がよく

吉田は事故発生地点から七、八時半まで止まり、「前がよく

乗った。

●いわき東署は十一日午後四時

九時ごろ、いわき市小名浜字方浜一

九時ごろ、いわき市小名浜

